

2011年 司書部 夏期研修会

## 「発想をひろげよう」

～さまざまな視点からテーマを発展させてたくさんの資料を提供する～

日時 : 2011年7月27日(水)

場所 : 大阪府立交野高校 図書館

参加者 : 37名(府立28 私立7 支援学校2)

### 1. 内容

学校では一年を通じてLHRや学校行事でさまざまな取組みがなされています。人権問題であったり、進路や仕事であったり、文化祭であったりと、授業だけでなく、生徒の多様な学びや生きる力を支えるために取り組んでいます。図書館側からそうした教育活動を支援していくためには、LHRや行事に役に立つ本や資料を揃えることが必要でしょう。しかし、ひとりでたくさんの資料に対応するのは大変です。ひとつのテーマをどれくらい広げて資料を紹介できるか?は課題の一つだと思います。

そこで午前は、LHRなどでよく取り上げられるテーマをいくつか選び、各高校の司書が協力して「幅広い内容の資料を提供する」ための実習を行いました。それらの資料をイメージマップにまとめて、掲示しました。

午後は、LHRや学校行事、授業とは直接関係しない「展示」について考えました。実際に行われている一年間の「展示」例を見ながら、展示の企画を作成しました。また、ダンボールを使った「便利で簡単!展示台」を作成し、季節感溢れるグッズを展示(紹介)しました。

### 2. 実習1 テーマに沿って「幅広い内容の資料を提供する」

ちょっと視点を変えるだけで疑問に思うことや知りたいことが見えてきます。しかし、視点を変えることはなかなか難しいことです。そこで、「マインドマップ」という方法を使って、一人では広がらないイメージもみんなを出し合い、深めていきました。

#### (1) 港高校でのイメージマップづくり

港高校では、夏休みにむけて生徒図書委員会で本を紹介したり、図書だよりを作ったりします。企画班は「今年の夏」から連想されるイメージマップをつくりました。“夏” “涼しい” “エコ” の3つの大きなテーマから発想される言葉や事項を思いつく限り、下書き用紙にあげてもらいます。テーマから放射線状に線を引き、連想された言葉をつないでおきます。それぞれの言葉を付箋に記入し、模造紙に張り合わせれば完成です(図書館入り口に掲示しました)。



## (2) 研修委員会でも事前学習

夏の研修会を前に、メインテーマを“原発”に設定し、そこから発展させたイメージをマップにしたものを作ってみました。“原発”からは「放射線」「セシウム」「核」「原子力爆弾」「広島・長崎」「電力」「エコ」などなど、多くの事項が出てきました。それを大きい付箋（一枚に一項目）に記入し、関係を考えながら配置します。配置が決まったら、それぞれの関係を線で結びます。大きい付箋に書き込まれたそれぞれのテーマに関する本を選び、“書名”“著者名”“出版社”を小さい付箋に記入したものをテーマの下に貼って仕上げています。

## (3) 各班のテーマ

夏期研修会全体の大きなテーマを“人権”と設定しました。

そこから派生して各班のテーマを

“子どもと人権”

“女性と人権”

“老人と人権”

“労働と人権”

“いじめと人権”

“セクシャリティと人権”

“障がい者と人権”

“人種差別と人権”（今回は実施せず）



と、設定しました。参加者が4～5人のグループに分かれて、核となるテーマから発展させ、それぞれの班で一枚のイメージマップを作りました。複数で話し合いながら作業を進めるため、発想が膨らみより多くの資料提供へとつながったと思います。イメージマップそのものは大きいすぎるので、小テーマと資料を一覧表にしました（資料1 ）。



## 3. 実習2 便利で簡単！展示台作成 ～展示をするための面展示台の製作～

ダンボールの空き箱を使って手軽に作れるのが特徴です。書架の上に置いて

も、棚の中に置いて使える卓上面展示台を作りました。作り方は（資料2📄）を参照してください。



おまけ

### ダンボールに関する基礎知識

ダンボールの構造は 2 枚の厚紙の間に



「波々」となった部分が挟まっています。この波々を「フルート」といいます。

ダンボールにフルートが 1 段のシングルフルートと 2 段のダブルフルートがあります。本の展示に使うので、できればダブルフルートが望ましいと思います。

## 4. 実習3 展示の企画を考えよう ～年間の季節に合った展示について～

月ごとに企画された展示の例を一覧にした資料(資料3📄)を配布しました。各班で話し合っ「考えてみよう」の欄に展示テーマを記入します。一人ひとりの発想をみんなで共有することで季節の展示をより豊富にすることが狙いです。

例えば「7月は七夕」といった定番のテーマだけでなく、「夏」から「暑い」、「暑い」から「カレー」など、午前中いろいろな発想をしたように定番の季節行事のない月でもさまざまに連想し、より多くのテーマをみんなで出し合っ表を完成させました。各班の展示テーマは表にまとめました(資料4📄)。2学期以降の展示の参考にしてください。

## 5. 2学期に使える「ハロウィンのグッズ」の紹介





面展示台と季節展示の表を使って、各学校に合ったコーナー展示を作ってみてください。また、展示コーナーは写真に撮っておくことで自分自身の参考にもありますし、お互いに見せ合うことで司書のスキルアップにもなります。是非データに残してください。

折り紙を使ったかぼちゃ（資料5）

飛び出すカード（資料6）

フェルトでつくるおばけ（『フェルトでつくるかわいいモビール』

阪本あやこ 著／池田書店）

## 6. 感想より

○実習1 テーマに沿って「幅広い内容の資料を提供する」

- ・事前にテーマがわかっていたら、もっと幅広い内容の資料が提出できたと思う。
- ・もっと図書室を利用してもらうためには、どうすればよいかというテーマでもおもしろいと思う。創意工夫の方法を知りたい。
- ・本校での実施は難しいと思います。
- ・テーマ展示を行うときの参考にさせていただきます。
- ・一人では発想が広がらないけれど、4人集まれば司書が×7班？ 集まればすばらしくなる。それを共有し合える場所を提供していただき、ありがとうございます。今日の内容を生かして明日からまた頑張ります。
- ・短時間で多くの資料を集めることができた。
- ・「幅広い内容」の本に広げていくのが、なかなかむずかしいテーマで少し苦労しました。
- ・色々考えることにもつながり、良い時間になりました。
- ・他校の先生方とグループを組んで作業する中、交流もはかれてよかったです。
- ・新しい本のことも知り、参考になりました。
- ・一つのテーマから一人で考えると限りがありますが、多人数で考えると、いろんな言葉やテーマが出てくるんだと感心しました。資料はどれだけ中身を理解しているかが問われると思いますが、資料探しは楽しかったです。
- ・一人で考えるより、ずっと広がりがあったとても参考になりました。



・普段頭の中で考えていることを図式化することによって整理され、本も探しやすくなることがわかりました。生徒によってニーズは異なるし、知識欲を満たすためにも、ぜひ、生徒による作成がのぞましいと感じました。

・イメージマップはおもしろかったです。でも、資料が揃えられるかが問題ですね。

- ・ 班に分かれて相談しながらしていく作業、いろいろな本を見ることができ、勉強になりました。
- ・ 図書委員がないので一人では出来るかな…？でも、テーマから色々な本探し、がんばろうと思いました。
- ・ とても参考になりました。自分ひとりでは、なかなか幅広い資料提供がむずかしいので、よかったです。
- ・ 普段、図書室の仕事を一人でしているので、他の先生たちと交流しながらできてよかったです。
- ・ 班の人と協力して、テーマに沿ってやることによって、多くの資料を提供することができたので、学校に持ちかえって何かできるのではないかと思います。



- ・ 一人では思い浮かぶ発想が限定されるので、たくさんの方々の発想を集約できるのはいいと思いました。生徒の発想はやっぱり違うので、年齢の違う若い人たちの考え方を知るにもいいと思いました。
- ・ テーマをもとに幅広く資料を探し出せる方法で、すごく参考になりました。

- ・ テーマに沿った本を探すのに、こんな考え方をするといろいろな本を集められることがわかってうれしかったです。
- ・ 最初に与えられたテーマが高校生にとって難しいものであっても、連想していった言葉に興味を持って本を読み始めて、連想を逆にたどって難しいテーマにも挑戦できるかもしれないと思いました。
- ・ 班で作業するのも、とても楽しかったです。
- ・ 他のグループでも同じワードを使っているのに、参考図書が異なっていて勉強になりました。

## ○実習2 便利で簡単！ 展示台作成

- ・ 良かった。
- ・ 工夫でいろいろ発展させられると思いました。
- ・ 有るものでできるリサイクルはうれしい。
- ・ 一人では簡単にできることがわかっていても、なかなか。ほんとにすぐにできてびっくりしました。
- ・ 色紙をはったり、色々工夫して楽しみたいと思います。
- ・ 他の大きさも作ってみようと思います。
- ・ 本当に簡単。またいろいろ使ってみたいです。
- ・ 簡単ですぐに使えるのでよかったです。
- ・ 身近にあるもので作れるので、本日作った以外



にも作ってみたいです。

- ・色々とアレンジできそうで、簡単・丈夫でよかったです。
- ・簡単に丈夫な台が作れて、ビックリ！
- ・学校で使います。
- ・今、すのこの展示台にこっています。小スペースに利用してみます。
- ・とても簡単にできるので、職場でも残っているダンボールで作ってみます。
- ・しっかりとした展示台が作れてよかった。今度はダンボールだけで作ります。
- ・ほんとに簡単にできたので、作ります。
- ・簡単なので、帰って作成できそうです。
- ・面置に出来る展示台を探していたので、よかったです。
- ・手軽に出来てびっくりです。
- ・持ち帰って自分なりに工夫してみたいと思います。

### ○実習3 展示の企画を考えよう

- ・良かった。
- ・現在実施していません。今回を参考に9月より実施したいと思っています。
- ・ちょっとした発想がきっかけになります。
- ・各学校の特色を生かした展示を知ることができた。
- ・学校の種別によって年間のスケジュールが違うので、特色がわかりおもしろかったです。
- ・学校の内実によって様々な企画があるんだと知りました。夏以降、少し違った視点で企画してみたいです。
- ・聞いてみて初めて気がつくことが多く、すごく役立ちます。
- ・(データが研究会のホームページに) アップされるのが楽しみです。
- ・季節にあった展示を計画的にしなければ…と思いました。
- ・班の中で、支援学校というよさを生かした展示を考えることができなかつたのが残念でした。これからもできることはやっていこうという為の方法を学ばせていただきました。
- ・4人集まれば、文殊様以上の成果を発揮しました。
- ・1年間を通して2回程展示企画をしますが、月1回程新刊書がありますので、それで終わってしまうことが多いのですが、今年がんばってみます。
- ・みんなでアイデアを出し合うと、視野が広がり、ホントに楽しめました。
- ・学校によって取り上げるテーマが異なっていて、話を聞けてすごくよかったです。参考にしようと思います。
- ・テーマを考えることができたので、これもやってみます。
- ・展示はあまり出来ていなかったのですが、今回を機会に充実させたいです。
- ・皆さんで考えると、色々なアイデアが出てきてよかったです。



- ・年間計画を立てておけば考える手間が省けるので、一覧表を作りたいと思います。

#### ○季節展示のグッズをつくろう

- ・良かった。
- ・おもしろかったです。
- ・簡単にできる紹介をありがとうございます。
- ・楽しい。かわいい。帰ってさっそく作ります。
- ・とても参考になりました。
- ・色々な工夫を教えてくださいました。
- ・2学期に入りすぐに使えそうで、きっと生徒のくいつきも良いと思います。
- ・アイデアをいただき、ありがとう。
- ・かわいいグッズ作って、展示します。
- ・ぶきょうな私でも、どうにか挑戦してみます。
- ・かわいい作品を教えてもらえてよかったです。学校に戻って、ぜひ作ってみたいと思います。
- ・楽しく展示品ができるので、帰って作ります。
- ・本の紹介の仕方、とても参考になりました。
- ・いろいろと教えていただけて役に立てられたらいいナ、と思いました。
- ・こまめにがんばります。